

第1章 名東区地域福祉活動計画の概要

① 名東区地域福祉活動計画とは

名東区地域福祉活動計画(以下「活動計画」という)は、社会福祉協議会が呼びかけて、地域福祉の推進を目的に住民・地域において社会福祉に関する活動を行う者・社会福祉を目的とする事業を経営する者が相互に協力して策定した民間の計画です。

名東区では計画を実現するために、次の3つを大切に活動計画を策定しました。

住民主体

名東区に在住する人たちや職場・学校に通う人たち、名東区に存在する福祉課題を自分の課題と捉える人たちの参画により、「住民主体」の観点で計画を策定する

相互協力

名東区の地域福祉向上を目指し、地域住民・関係機関で働く専門職員が参加し、実働するネットワークをつくり、機能させるとともに行政とも協働する

課題解決

「誰もが安心して暮らせるまち」を目指して、地域の課題を発見し、対応を考え、解決する過程を委員が共有する

名東区は2004(平成16)年に初めて活動計画を策定して以降、5年毎に下記のとおり活動計画を策定し続けています。

	策定期間	基本理念 ※最初は基本目標
第1次	2004(平成16)年	新しいふるさとづくりをめざして!
第2次	2009(平成21)年	みんながつくり みんなでそだてる 福祉のまち名東
第3次	2014(平成26)年	つながる ひろがる ふれあいのまち 名東 ― “ささえ上手” “ささえられ上手に” ―
第4次	2019(平成31)年	誰もが自分らしく暮らせるまちへ ～ 学ぶ・伝える・つながる ～
第5次	2024(令和6)年	みんなが自分らしく暮らせるまちへ ～ 活躍、支える、育む ～

② 活動計画策定の組織と経過

(1) 第5次活動計画の組織

① 活動計画策定委員会
策定委員は区社協理事および作業部会委員の代表、その他のメンバーで構成しました。
策定委員会では、作業部会が検討した内容の報告を受けて計画を検討したうえで、作業部会から提案された計画案を基に計画を策定しました。

- ・策定委員会設置要綱 参考資料 P20
- ・策定委員会名簿 参考資料 P22

② 作業部会
作業部会委員は第4次活動計画推進会議(作業部会)委員、社会福祉関係者および公簿委員で構成し、計画策定に関して必要な情報収集などを通して、名東区の現状を確認し、課題やその対応などを検討して、計画案を策定しました。
最初の作業部会では基本理念のもとに3つ基本目標が設定されました。円滑な議論を行うために基本目標ごとに3つのワーキンググループ(以下、「WG」という)を編成することとして、会議終了後、各委員の参加希望を聞き、主にWGごとに検討を重ねました。
WGごとに選任したリーダーは作業部会委員代表として策定委員会委員となりました。
また、9月13日にWGリーダー会を開催し、各WGの取り組みたいことを整理して、取り組みごとに各WGが協働する必要性などを確認しました。

- ・作業部会委員名簿 参考資料 P23
- ・公募委員募集リーフレット 参考資料 P24

(2) 計画策定の経過

令和4年12月区社協理事会で「第5次名東区地域福祉活動計画策定委員会(以下、「策定委員会」という)」設置要綱を制定し、令和5年1月に作業部会の委員を公募しました。
令和5年3月に第1回策定委員会を開催し、委員長・副委員長を選任しました。
令和5年4月に第1回作業部会を開催し、作業部会長・副部会長を選任するとともに基本理念と基本目標を検討しました。
基本目標ごとの課題整理や対応方針、それに基づく実施内容を検討するWGで話し合いを重ね、基本計画・実施計画(案)を作成しました。
令和6年3月策定委員会で、作業部会から提案された基本計画・実施計画を審議し、決定しました。
各会議の開催状況は以下の通りです。

策定委員会 会議回数4回/参加者数延べ80人

日にち	主な内容	参加人数
令和5年3月13日	委員長・副委員長の選任 策定体制・スケジュールの確認	20
令和5年6月2日	作業部会状況報告/基本理念・基本目標の決定	15
令和5年12月4日	作業部会検討内容報告/基本計画の決定	24
令和6年3月11日	作業部会検討内容報告/活動計画の決定	21

作業部会 会議回数3回/参加者数延べ80人

日にち	主な内容	参加人数
令和5年4月21日	部会長・副部会長の選任 基本理念(案)・基本目標(案)の検討	32
令和5年11月24日	各 WG 検討内容共有/基本計画(案)検討	26
令和6年2月16日	各 WG 検討内容共有/実施計画(案)検討	22

WG①「みんなが活躍できる」 会議回数7回/参加者数延べ69人

日にち	主な内容	参加人数
令和5年5月24日	リーダー選出/課題洗い出し	11
令和5年6月29日	課題整理	10
令和5年7月19日	課題検討 参考資料 P29	10
令和5年9月13日	現状把握 参考資料 P29・30	11
令和5年10月25日	基本計画検討	11
令和5年12月19日	実施計画検討	6
令和6年2月8日	実施計画検討	10

WG②「みんなで支えあえるネットワーク」 会議回数7回/参加者数延べ93人

日にち	主な内容	参加人数
令和5年5月29日	リーダー選出/課題洗い出し	13
令和5年6月22日	課題確認	16
令和5年7月6日	課題整理/現状確認	14
令和5年9月21日	課題整理/現状確認 参考資料 P31～41	16
令和5年11月2日	基本計画検討	14
令和5年12月22日	実施計画検討	10
令和6年1月18日	実施計画検討	10

WG③「みんなで子どもを育むまち」 会議回数8回/参加者数延べ51人

日にち	主な内容	参加人数
令和5年5月26日	リーダー選出/課題洗い出し	10
令和5年6月23日	課題確認	9
令和5年7月26日	課題整理/現状確認 参考資料 P42	7
令和5年9月26日	課題整理/現状確認 参考資料 P43～46	4
令和5年10月27日	基本計画検討	4
令和5年11月14日	基本計画検討	7
令和5年12月21日	実施計画検討	5
令和6年1月23日	実施計画検討	5

③ 活動計画の推進体制

(1) 第5次活動計画推進の組織

- ① 活動計画推進会議
推進委員は区社協理事、顧問、監事および作業部会委員の代表、その他メンバーで構成します。
推進会議では、作業部会が実施した内容の報告を受けて計画の進捗状況や事業内容への提言行い、計画の進行管理をします。
- ・推進会議設置要綱 参考資料 P28
- ② 作業部会
作業部会委員は第5次活動計画策定委員会作業部会委員、社会福祉関係者およびその他委員で構成し、計画を実行します。
第5次活動計画は3つ基本目標が設定されました。円滑に計画を推進するために基本目標ごとに3つのプロジェクトチーム(以下、「PT」という。)を設置します。